

神奈川県立かながわアートホール

令和7年度業務実績報告書

指定管理者：神奈川フィルハーモニー管弦楽団グループ

1. 管理物件の維持管理業務

(1) 施設・設備保守点検業務

職員が施設内外を巡回することにより、事故や障害の予防と不具合の早期発見に努めるとともに、専門業者による保守点検を実施し、安全で快適な施設環境を提供するため、施設の修繕を円滑に進めた。

【特記事項】

- ・ 経年劣化によりクローザーの液漏れ等が発生した各所防音扉の修繕を行った。
- ・ 2階展示ギャラリーの壁紙が破損したため修繕した。
- ・ トイレの配管で詰まりが発生したため清掃を依頼した。
- ・ 高圧電気設備の引き込みケーブルにメーカー不良があったため、製造業者の費用負担による交換工事を行った。
- ・ ホール内の壁紙剥がれや浮き部分の修繕、また扉の角など小規模破損個所の修繕を行った。
- ・ レストランの窓ガラスが割れたため交換工事を行った。
- ・ ホール空調機への加湿を行う加圧給水ポンプを更新した。
- ・ 屋上と駐車場の排水管詰まりを洗浄した。
- ・ 2階展示ギャラリーで展示物をより良く見えるようにするため、照明設備を追加設置した。
- ・ 県の費用により、楽屋やレストラン、階段、音響調整室、警備室などの照明を LED 化した。
- ・ トイレの便座割れのため交換した。
- ・ 地下給水層のボールタップ劣化のため交換工事を行った。

(2) 清掃業務

施設内外の汚れを除去すること及び汚れを予防することにより、施設を良好な状態に維持し、快適で衛生的な環境を確保することを目的とし、作業計画に基づき日常清掃、定期清掃、環境衛生測定、害虫等防除等を実施することにより、安全、安心、快適な施設の維持管理を行なった。

コロナウイルス感染症は落ち着いてきたものの、ほか感染症などの恐れもあることから、ホワイエなど公共スペースは引き続き最低限の消毒を行い、来館者へ安心して利用いただける環境を提供した。

業務は良好に行われた。

(3) 保安警備業務

アートホールを訪れたお客様が安心して過ごすことができるよう、日中は職員の巡回、受付からの監視を継続した。夜間や年末年始など職員不在時は専門業者による警備を行った。また、前年に行った監視カメラ更新において、全てのホール出入口や建物内外を出来るだけ

死角なく監視できるよう増設したことで、警備員だけでなくホール職員も全ての映像を確認することができ、異常発生時には状況確認など原因を探ることができるようにした。

利用者の方々や保土ヶ谷公園の指定管理者とのコミュニケーションを密に取ることにより不審者の早期発見に努めたほか、台風や地震、降雪などがあったものの建物等へは被害は無かったが、有事の際には建物内外の確認や異常箇所がないか、また夜間など事務局員不在の時間帯でも都度チェックを行うことで、万が一何か起きた場合にもすぐに対応できるような体制をとった。

業務は良好に行われた。

（４） 受付・案内業務

受付・案内業務は利用者と一番始めの接点という重要な業務であるため、館長以下神奈川フィル職員と経験のある横浜アーティストの職員が互いに補完し合うことで、来館者に向けてより良い対応が出来るよう常に心掛けた。窓口業務の指示系統を明確にしつつ柔軟な判断が出来る体制とすることで、正確な業務遂行を行い、舞台運営業務との連携を図ることに由来従来以上に利用者ニーズの把握、業務改善を図った。

年度末には施設予約システム「e-kanagawa」がリニューアルされ使い方が大きく変わったため、利用者へ影響が出ないよう職員が使用方法の説明や事前周知を行うとともに、不明な点、不具合などをシステム業者へ問い合わせることで、出来る限り混乱の起きないよう対応を行った。利用が増加しているキャッシュレス決済については、継続してクレジットカードやQRコード決済など行うことで利用者の利便性向上に努めた。

業務は良好に行われた。

（５） 舞台運営業務

舞台運営業務は、グループの構成団体である横浜アーティストの専門的技術に長けた人員が行うことに加え、コンサート開催など事業企画・実施経験豊富な神奈川フィルのノウハウ等を活用することにより一体となって安全、安心、丁寧な舞台運営を行った。

業務は良好に行われた。

（６） 物品類の管理・調達

管理物件の維持管理業務を行うにあたり、必要な物品類を適正に管理していくとともに、新たに必要となった物品については適正な価格で調達するようにした。

（７） 施設の修繕に関する業務

施設・設備保守点検業務を通じて発見した不具合については、都度修繕を行い、施設や設備の長寿命化が図れるように維持管理を行った。

【特記事項】

下記の修繕・工事を行った。

- ・ 防音扉クローザー修繕（４月、１月、３月）

自動ドア保守点検委託		12			12			17			16	
照明設備保守点検委託						22						23
電気設備点検委託		15		7		1		13		19		9
貯水槽点検委託					12							
池水機械保守点検委託				15				27				25

2. 管理施設の運営に関する業務

(1) 施設利用の承認に関する業務

ア ホール及びスタジオの利用の受付、申込者の決定、利用の承認（取消しを含む。）に関する業務

アートホールの立地と施設、環境を生かし、練習、発表等の活動の場を提供することにより、県民の文化芸術に関する活動の振興及び福祉の増進を図るため、貸館事業を行った。2月下旬に施設予約システム e-kanagawa がリニューアルされたが、移行の準備期間が短かったこともあり、利用者へ多少の影響や混乱が生じてしまった。不具合や利便性の改善などを県の担当部署やシステム運営会社へ要望し、できるだけ早くお客様へ不自由や混乱なくご利用いただけるよう受付スタッフを中心とした職員が日々取り組んでいる。

その一方で利用状況は、これまで伸び悩んでいた第2スタジオが90%を超えたことで全ての施設が90%を超えており、昨年度に続き高い利用水準となった。インターネット予約も定着してきたことに加え、問い合わせ時に分かりやすくご説明することで、お客様に安心してお使いいただけるよう運用に当たった。

アートホール条例、同条例施行規則、同貸付要領、同利用料金規程によって優先利用が認められる団体についてはこれまで同様、優先利用が偏らないよう配慮し、一般利用者とのバランスのとれた貸館事業の運営を行った。

イ 施設の利用案内に関する業務

ホール開館30年を越え、以前からご利用いただいている個人や団体だけでなく、最近新たにご利用いただくようになった利用者なども多数増えてきていることや、抽選会においても毎月の参加者数が高止まりしていることから、希望の日程を取ることがより困難になってきているが、空き日をご案内するなど柔軟な対応をすることで、利用者の皆様が満足してお使いいただけるよう案内を心掛けた。

以前より利用されているお客様に対しては継続してご利用いただけるよう親切丁寧な接客を心掛け、新たに利用を検討するお客様へは見学対応や疑問を取り除けるように丁寧にご説明を行うことにより、利用率の維持向上に努めた。

ウ 施設の利用に伴う備品類を含む施設の貸出しに関する業務

定期的な保守点検や計画的な修繕を行う事により施設や備品を良好な状態に維持し、快適にご利用いただけるよう努めた。また、事前の打合せや催し物当日には利用者の立場に立って相談にあたることにより、催し物を安全かつ安心して実施できるよう努めた。

エ 神奈川県暴力団排除条例に基づく利用の承認の取消し等に関する業務

アートホールの利用が暴力団の利益になるおそれがあると認められる場合は、神奈川県暴力団排除条例第 11 条第 2 項の規定により、神奈川県警察本部に照会し、必要に応じて、排除措置（利用の承認をしない、または利用の承認の取消し）を行う方針で臨んだが、これまでと同様、該当する申請は無かった。

オ その他施設の利用承認等に関する業務

(ア) 一般利用者と神奈川フィル利用のバランスについて

神奈川フィルは開館以来練習場として利用しているが、年間の優先利用日数 90 日以内を遵守し、利用日の平準化など、細心の注意を払って運営した。

(イ) 保土ケ谷公園と連携した施設の運営

地下 1 階の受電設備は、保土ケ谷公園のラグビー場や体育館等にも給電している一方で、水道は保土ケ谷公園にあるなど共用設備があるため、保土ケ谷公園の指定管理者や各業者と密に連携を取った。

今年度も保土ケ谷公園と連携した事業「みんなのパークフェス」の開催や「野外コンサート」の共催、またそれぞれの避難訓練に職員が相互参加するなど、保土ケ谷公園指定管理者との連携を深めた。

また、保土ケ谷公園の展示ギャラリーとアートホール 2 階の展示ギャラリーに飾られているパネルや絵画を期間限定で交換展示することで、双方の利用者を交流させ、互いの施設を知っていただく機会を創出した。

(2) 施設の利用料金の徴収に関する業務

窓口においてはクレジットカードや各種バーコード決済に対応させることで利便性向上を図っているが、利用状況は断続的に伸びており、決済端末設置に大きな成果が得られている。

実績については次ページ以降のとおり。

(3) 施設の利用状況

1 年度別・施設別利用状況

(1) 利用日数・利用率

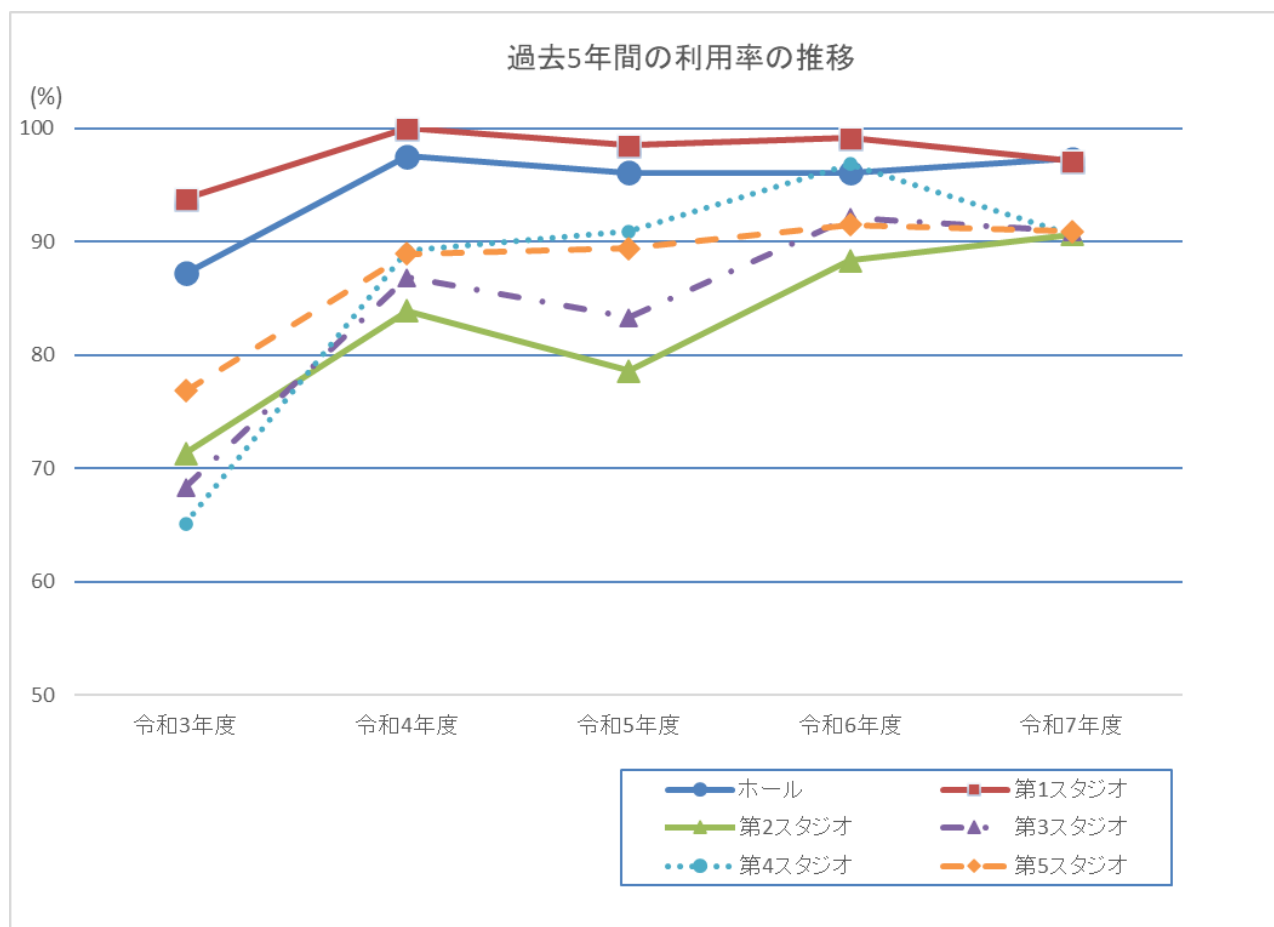
(日・%)

	開館日数	利用施設の内訳																							
		ホール				第1スタジオ				第2スタジオ				第3スタジオ				第4スタジオ				第5スタジオ			
		利用可能日	利用日数	利用率	空き日	利用可能日	利用日数	利用率	空き日	利用可能日	利用日数	利用率	空き日	利用可能日	利用日数	利用率	空き日	利用可能日	利用日数	利用率	空き日	利用可能日	利用日数	利用率	空き日
令和3年度	353	335	292	87	43	341	320	94	21	341	243	71	98	341	233	68	108	341	222	65	119	341	262	77	79
令和4年度	354	322	314	98	8	340	340	100	0	341	286	84	55	342	297	87	45	342	305	89	37	341	303	89	38
令和5年度	355	203	195	96	8	342	337	99	5	341	268	79	73	341	284	83	57	342	311	91	31	340	304	89	36
令和6年度	356	337	324	96	13	343	340	99	3	343	303	88	40	343	316	92	27	343	332	97	11	343	314	92	29
令和7年度	356	330	321	97	9	341	331	97	10	342	310	91	32	342	311	91	31	342	310	91	32	342	311	91	31

※開館日数の数え方 1年の日数から閉館日や休館日<年末年始(12月28日～1月4日)、電気設備法定点検等による停電日など>を除いたもの

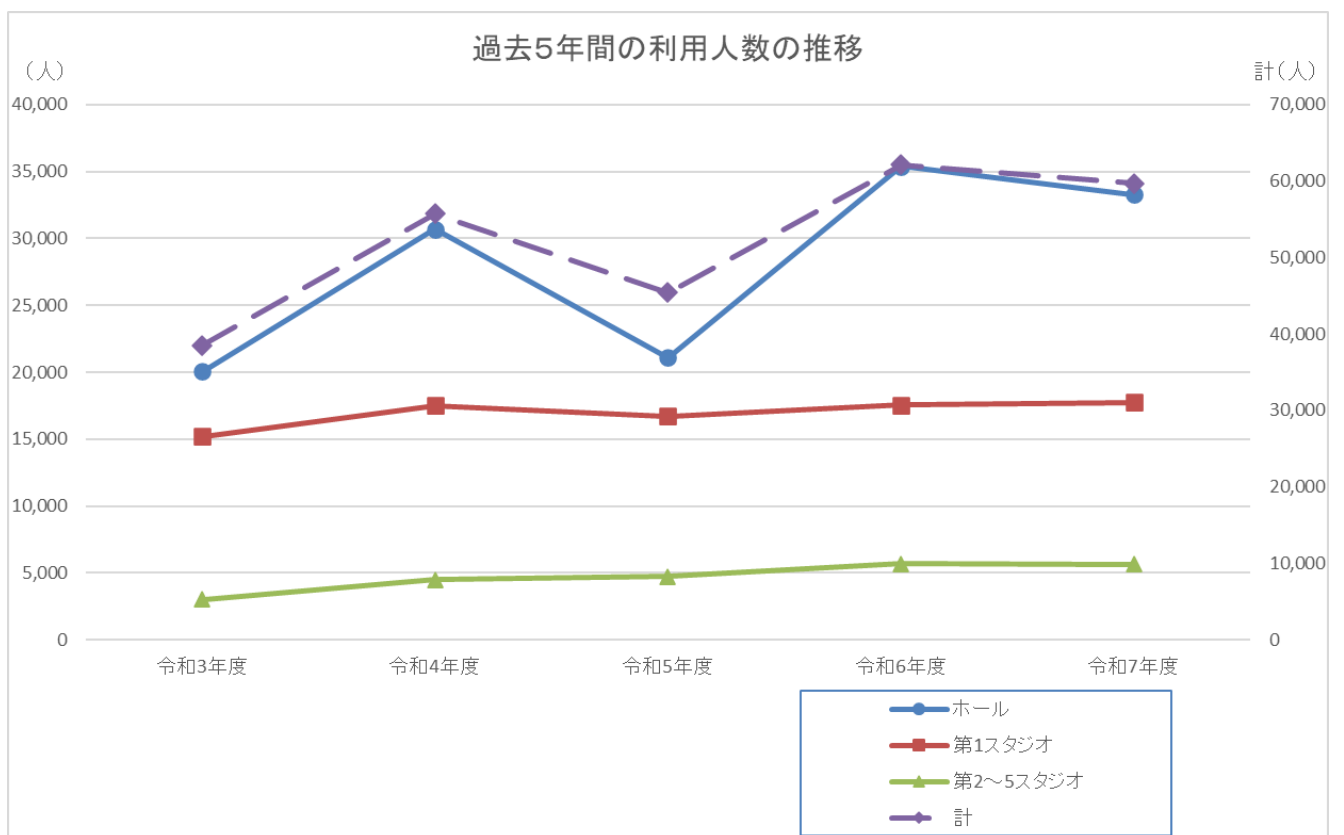
※利用可能日の数え方 開館日数から利用対象外日数(施設点検日等)を除いたもの

※利用率＝利用日数／利用可能日数



(2) 利用人数

	ホール	第1スタジオ	第2～5スタジオ					その他	計
				第2スタジオ	第3スタジオ	第4スタジオ	第5スタジオ		
令和3年度	20,042	15,195	3,004	1,255	634	573	542	270	38,511
令和4年度	30,681	17,529	4,479	1,716	876	1,001	886	3,030	55,719
令和5年度	21,084	16,710	4,720	1,824	1,029	1,063	804	2,881	45,395
令和6年度	35,396	17,539	5,671	2,353	1,092	1,201	1,025	3,507	62,113
令和7年度	33,290	17,758	5,641	2,126	1,187	1,222	1,106	3,007	59,696



2 令和7年度 施設の利用状況

(1) 利用率

(単位%)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	開館日数	利用可能 日数(A)	利用日数 B (そのうち神奈川フィル 利用日数 C)	利用率 (B/A) (そのうち神奈川フィル 利用率 C/A)
ホール	86.2	96.6	93.1	93.3	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	356	330	321 (101)	97.3 (30.6)
第1スタジオ	100.0	96.7	100.0	100.0	96.7	100.0	96.6	100.0	100.0	96.2	100.0	100.0	356	341	331 (10)	97.1 (2.9)
第2スタジオ	62.1	76.7	89.7	90.0	86.7	85.7	89.7	100.0	88.5	100.0	100.0	93.3	356	342	310 (111)	90.6 (32.5)
第3スタジオ	86.2	93.3	89.7	93.3	93.3	92.9	89.7	93.1	88.5	88.5	100.0	96.7	356	342	311 (100)	90.9 (29.2)
第4スタジオ	100.0	100.0	89.7	96.7	96.7	96.4	100.0	100.0	96.2	88.5	96.3	100.0	356	342	310 (22)	90.6 (6.4)
第5スタジオ	89.7	100.0	93.1	100.0	93.3	78.6	79.3	93.1	80.8	96.2	100.0	93.3	356	342	311 (11)	90.9 (3.2)

* 開館日数の数え方 1年の日数から休館日を除いたもの

* 利用可能日の数え方 ホール・・・開館日数から利用対象外日数(計画的な工事日数等)を除いたもの

(2) 利用目的の内訳

(%)

(%)

	ホール	第1スタジオ	第2スタジオ	第3スタジオ	第4スタジオ	第5スタジオ
太極拳	0.0	4.5	0.0	0.2	0.0	0.0
会議	0.2	0.5	1.4	0.2	2.3	0.5
合唱(コーラス)	0.0	16.1	1.2	0.2	0.2	0.9
ピアノ等	12.4	3.7	2.0	3.1	5.6	9.2
ダンス	2.4	29.8	1.2	0.4	6.4	0.7
バレエ	0.5	4.1	0.2	0.0	0.0	0.0
吹奏楽	7.4	19.2	5.2	4.7	1.8	2.9
オーケストラ	33.9	2.7	27.2	23.1	3.8	4.2
声楽	0.2	0.0	19.2	4.3	4.5	5.1
邦楽	1.0	1.7	0.2	0.6	0.5	0.2
ポピュラー音楽等	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0
ミュージカル・オペラ	1.4	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
演劇	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
コンサート	6.4	0.5	1.6	1.9	1.2	0.7
録音・録画	7.4	0.4	0.0	0.2	0.0	0.2
楽器練習	5.0	12.0	37.7	60.2	72.7	73.7
演芸	0.5	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0
ジャズ	0.0	0.1	0.8	0.2	0.3	0.4
各種団体活動	1.7	0.6	0.6	0.6	0.5	0.5
上映会	3.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
発表会	12.9	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	3.6	2.3	0.7	0.1	0.2	0.8
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

(3) 利用人数（施設別内訳）

(人)

	ホール			第1スタジオ			第2スタジオ			第3スタジオ			第4スタジオ			第5スタジオ			その他	合計
	一般	神フィル	合計	一般	神フィル	合計	一般	神フィル	合計	一般	神フィル	合計	一般	神フィル	合計	一般	神フィル	合計		
4月	1,725	785	2,510	1,309	0	1,309	103	77	180	56	33	89	90	10	100	94	5	99	329	4,616
5月	1,111	1,071	2,182	1,343	0	1,343	111	88	199	56	34	90	81	5	86	93	0	93	665	4,658
6月	1,533	640	2,173	1,206	20	1,226	83	64	147	50	21	71	66	9	75	71	2	73	125	3,890
7月	1,908	825	2,733	1,548	0	1,548	138	50	188	90	20	110	87	14	101	92	0	92	177	4,949
8月	2,803	702	3,505	1,674	0	1,674	211	21	232	112	12	124	104	5	109	110	0	110	190	5,944
9月	1,185	692	1,877	1,246	200	1,446	98	44	142	53	16	69	73	9	82	85	8	93	185	3,894
10月	2,675	556	3,231	1,428	20	1,448	166	29	195	80	14	94	87	7	94	90	2	92	242	5,396
11月	3,625	538	4,163	1,729	0	1,729	221	18	239	124	18	142	200	5	205	91	10	101	318	6,897
12月	2,036	464	2,500	1,356	50	1,406	146	15	161	71	15	86	72	12	84	80	2	82	149	4,468
1月	1,178	898	2,076	1,386	30	1,416	96	46	142	67	21	88	88	8	96	91	3	94	156	4,068
2月	1,944	963	2,907	1,524	5	1,529	67	46	113	98	27	125	79	10	89	71	7	78	320	5,161
3月	3,024	409	3,433	1,664	20	1,684	173	15	188	89	10	99	93	8	101	99	0	99	151	5,755
合計	24,747	8,543	33,290	17,413	345	17,758	1,613	513	2,126	946	241	1,187	1,120	102	1,222	1,067	39	1,106	3,007	59,696

開館以来累計 1,509,097

※その他には、音楽情報コーナー利用者／神奈川フィル・公開リハーサル来場者／野外コンサート観覧者が含まれる。

(4) 地域別内訳

施設名 地域		ホール		第1スタジオ		第2スタジオ		第3スタジオ		第4スタジオ		第5スタジオ		合計	
		区分	率(%)	区分	率(%)	区分	率(%)	区分	率(%)	区分	率(%)	区分	率(%)	区分	率(%)
神奈川県内		758	88.9	820	92.2	956	97.2	792	84.6	782	95.1	713	89.0	4,821	91.2
横浜市内		682	90.0	635	77.4	877	91.7	759	95.8	745	95.3	670	94.0	4,368	90.6
保土ヶ谷区		158	23.2	348	54.8	198	22.6	231	30.4	394	52.9	367	54.8	1,696	38.8
保土ヶ谷区以外		524	76.8	287	45.2	679	77.4	528	69.6	351	47.1	303	45.2	2,672	61.2
(神奈川フィル)		301	57.4	20	7.0	348	51.3	318	60.2	51	14.5	37	12.2	1,075	40.2
(その他)		223	42.6	267	93.0	331	48.7	210	39.8	300	85.5	266	87.8	1,597	59.8
横浜市外		76	10.0	185	22.6	79	8.3	33	4.2	37	4.7	43	6.0	453	9.4
神奈川県外		95	11.1	69	7.8	28	2.8	144	15.4	40	4.9	88	11.0	464	8.8
合計		853	100.0	889	100.0	984	100.0	936	100.0	822	100.0	801	100.0	5,285	100.0

3. 事業の実施に関する業務

神奈川フィルハーモニー管弦楽団グループは、かながわアートホール（以降アートホール）の指定管理者として 11 年目、また令和 7 年度から新たな指定管理期（R7～11 年度）に入ったことから、より一層の適切な運営および事業展開を目指した。

神奈川フィルハーモニー管弦楽団（以降神奈川フィル）は、平成 4 年の開館以来アートホールをメインのリハーサル会場として利用しており、リハーサルの公開や「神奈川フィル・ジュニアオーケストラ」の運営及び指導、アートホール主催「神奈川フィル・カジュアルコンサート」への出演などを行っている。

また、アートホールはアマチュア音楽団体出演の「野外コンサート」「吹奏楽ウィーク」や、映画を上映する「DVD鑑賞会」、「赤ちゃんありがとうコンサート」、また保土ケ谷公園と協働する「みんなのパークフェス」を主催し、地域の皆様に愛され、支えられ、賑わいの創出に努めている。

（1）主催事業

ア 「神奈川フィル・ジュニアオーケストラ2025」（第9期生）【オーケストラ体験事業】

神奈川フィル楽団員が講師を務め、小学 4 年生から高校 3 年生の受講生に指導を行い、講習完了後には神奈川フィル楽団員とともに修了公演を開催した。前年度初めて行った受講生自身に選曲させる「ジュニオケ・ミーティング（選曲会議）」を、今年度も準備期間を考慮し開講式の 6 週間前に実施した。

修了公演の観客は受講生関連の他、一般募集（無料・100名）を行い8.8倍の応募があった。

<受講生> 45 名（小学 4 年～高校 3 年）<応募 88 名>

<日程> ジュニオケ・ミーティング（選曲会議）：6 月 8 日（日）

開講式：7 月 20 日（日）

練習：7 月 20 日（日）～8 月 30 日（土）計 7 回

修了コンサート・修了証書授与式：8 月 31 日（日）

<曲目> チャイコフスキー／スラヴ行進曲 Op.31

ベートーヴェン／交響曲第 5 番ハ短調 Op.67「運命」第 1、3(抜粋)～4 楽章

<入場者数> 172 名

<配信> 再生回数:4,555 回（以降、本報告書の「再生回数」は令和 8 年 4 月 25 日時点）

イ 神奈川フィル・カジュアルコンサート2026

神奈川フィルがアートホール開館以来、「クラシック音楽、オーケストラに親しんでもらおう」と続けている事業。Web 申し込み限定にしているが定員の 9 倍以上の申し込みがある人気事業。

<実施日> 令和 8 年 3 月 28 日（土）14 時～15 時 45 分

<出演>

指揮：小林雄太

演奏：神奈川フィルハーモニー管弦楽団

司会：田添菜穂子

<プログラム>

ビゼー／歌劇「カルメン」組曲第 1 番よりトレアドール



プッチーニ／歌劇「マノン・レスコー」より第3幕への間奏曲 ほかに全7曲
 <入場者> 181名
 <配信> 6,145回（アーカイブ配信）

ウ 吹奏楽ウィーク

アートホールの利用者の中で団体数、利用回数が多く、年齢層の幅が広い「吹奏楽」に特化した2日間連続して開催する事業。社会人団体、および近隣中高の吹奏楽部、各々5団体、計10団体が出演した。

<実施日・出演団体> 11月22日（土）、23日（日）10時～15時30分

<観覧・配信>

入場無料、入退場自由

全ステージ生配信（見逃し配信）、配信観覧無料

<入場者数・配信観覧数>

11月22日（土）入場者数：810人、配信再生回数：5,502回

11月23日（日）入場者数：580人、配信再生回数：3,854回

<出演団体>（出演順）

11月22日（土）

横浜市立橘中学校吹奏楽部、はなみずきウインドオーケストラ、
 横浜市立岩崎中学校吹奏楽部、JBウインドバンド、
 横浜市立上菅田中学校吹奏楽部

11月23日（日）

横浜楽友協会吹奏楽団、
 横浜市立境木中学校吹奏楽部（※学級閉鎖のため参加辞退）、
 保土ケ谷ファミリープラス～かるがも隊～、横浜翠嵐OBOG吹奏楽団、
 横浜市立保土ケ谷中学校吹奏楽部

エ 野外コンサート

春と秋にアートホール正面のテラスをステージ、いこいの広場を客席として開催するコンサート。出演はアートホールを練習場とする団体。春は2日間で5団体、秋は4日間で5団体が出演した。

野外で行うことにより、アートホールが「音楽ホール」であることを保土ケ谷公園来園者にアピールし、存在を認知してもらうことを目的として開催している。利用者は発表の場を得ることができ、観客は無料コンサートを楽しめる人気企画。

実施日	出演団体				
	動員数		配信	動画再生回数	
・4月26日（土）	「新緑！野外コンサート」 JB ウインドバンド／Mr. Bones				
	動員数	135名	生配信	動画再生回数	680回
・5月25日（日） 保土ヶ谷公園 「みんなのパークフェス」併催	「新緑！野外コンサート」 かなっくジャズオーケストラ／横浜翠嵐 OBOG 吹奏楽団／ 奥本めぐみ&柴田亮太郎 DUO				
	動員数	460名	生配信	動画再生回数	725回
・10月4日（土）	「秋晴れ！野外コンサート」				

	かなつくジャズオーケストラ				
	動員数	50 名	生配信	動画再生回数	641 回
・ 10 月 18 日（土）	「秋晴れ！野外コンサート」 Japan Trombone Orchestra				
	動員数	50 名	生配信	動画再生回数	345 回
・ 11 月 1 日（土）	「秋晴れ！野外コンサート」 Foghorn ensemble				
	動員数	50 名	生配信	動画再生回数	269 回
・ 11 月 15 日（土）	「秋晴れ！野外コンサート」 Orange Sherbet / SONIDO				
	動員数	100 名	生配信	動画再生回数	238 回



オ みんなのパークフェス

アートホール、保土ヶ谷公園、みんなのマルシェ 21 の協働主催事業。3 者のイベントを同日開催することにより賑わいを“点”から“面”に広げる。アートホールは 5 月 25 日（日）の「野外コンサート」をこれに充てた。

カ 音楽たまたま箱（初めての音楽会事業）

小学生を対象に生まれて初めての「ホールコンサート」を体験してもらい、その感動を記憶に刻む事業。内容は小学生が楽しめるものとし、1ベル、影アナ、開終演時などをホールコンサートそのままの進行を行った。

<実施日> 6月24日（火）13時30分～15時

<出演>

鬼武みゆき（作曲家、ピアニスト、プロデュース）

余貴美子（女優）

山口とも（打楽器奏者）

<内容>

朗読 宮沢賢治「よだかの星」（朗読・余貴美子）

ワークショップ 廃材を使って音をだしてみよう！（山口とも）

福島を表現すると…（ピアノ演奏と写真／作曲・演奏：鬼武みゆき／写真：森日出夫）

<参加小学校・学年>

常盤台小学校 3年生116名、星川小学校4年生66名、岩崎小学校4年生59名
参加者総数：241名



キ 赤ちゃんありがとうコンサート（子育て支援事業）

「産んでくれてありがとう。生まれてきてくれてありがとう」をコンセプトにした、2歳児までの「親」をメインターゲットにしたコンサート。地域の子育て支援団体等と実行委員会を組織して、「子育て支援」の立場に立った運営を行った。ベビーカーのまま客席に入り、親が隣に座って鑑賞する。保土ケ谷公園駐車場からホール客席までバリアフリーのアートホールの設備の強みを最大限に生かして実施している。なお本公演では当初YouTubeライブ配信を予定していたが、出演者の都合により実施しなかった。

<実施日> 令和8年2月14日（土）13時30分～14時15分

<料金> 18歳以上：1000円、3～17歳：500円、0～2歳：無料

<出演>

加藤楓（ソプラノ）

大平倍大（テノール）

山岸萌（ピアノ）

アロハチャット（フラダンス／ウェルカム・パフォーマンス）

<プログラム>

オー・ソレ・ミオ

タイム・トゥ・セイ・グッバイ

ぼよよん行進曲 ほか

<来場者数> 147名

（0～2歳：53名、3～17歳：4名、18歳～：90名、ベビーカー：31台）

ク 楽絵ん祭（がくえんさい・インクルーシブ事業）

県の施策「共生共創事業」に沿った企画を障害児支援団体、訪問介護ステーション、障害児を持つ親の団体などと実行委員会を組織し運営、実施した。障害児を対象とした音楽、紙芝居等を中心としたコンサートを地元保土ケ谷で障害者支援活動を行っている団体との協働を通じ、ホールスタッフだけでは気づかない点を補った運営を行うことができた。会場としてアートホールは車いすやバギーのままホールに入ることができ、バリアフリーの面で強みを十分に発揮した事業となった。

<実施日> 7月26日（土）14時～16時30分

<入場料> おとな 1,500円、こども500円、未就学児無料

<出演>

保科琢音（絵本作家）

笹屋伝三郎（マジック）

パノラマとラボラトリー（歌）

<来場者数> 来場者数 116人 / バギー、ストレッチャー 30台

ケ 神奈川フィル楽団員コンサートシリーズ（インターネット配信事業）

配信専用の光回線を常設し、主催事業をYouTubeにより可能な限り生配信を行い、「配信のできるホール」として一層の差別化を図っているが、令和3年度から実施している「楽団員コンサートシリーズ」はホールの空き枠を有効利用し、楽団員の自主企画を主催・実施する事業。

アンサンブル・ステラ ピアノトリオコンサート

<実施日> 9月6日（土）14時開演

<出演> 澁谷貴子（Vn）、迫本章子（Vc）、伊藤翔（Pf）

<再生回数> 755回

コ クラシック・ヨコハマ協賛事業「プライズコンサート in かながわアートホール」

国内最高峰の学生音楽コンクール「全日本学生音楽コンクール 全国大会 in 横浜」で、前年大会で「横浜市民賞」等を受賞した学生によるコンサートを横浜市内各所で開催する連携イベント「クラシック・ヨコハマ2025」（主催：横浜市・毎日新聞社等）の一つを「プライズコンサート」として主催した。。

<実施日> 11月3日（月・祝）14時～16時30分

<入場料> 無料（事前予約制）

<出演>

高宮奈月（ピアノ、神奈川）

第78回全日本学生音楽コンクール小学校の部東京大会第1位、全国大会第3位
長谷川紬己（フルート、静岡）

第78回全日本学生音楽コンクール全国大会フルート部門高校の部第2位・横浜市民賞

菅野晴斗（声楽、愛知県）

第78回全日本学生音楽コンクール声楽部門高校の部、名古屋大会第1位、全国大会横浜市民賞

<来場者数> 94名

（2）共催事業

県の「マグカルシアター」事業の共催者として会場提供、広報協力を行い、「マグカルシアターin アートホール」を実施した。

・ kuniko kato arts project

inc.percussion days 2025 in かながわ『メタ・クセナキス』

日時：6月12日（木）～14日（土）

・ ハイウイングクリエイト

Disney Magic Voyage～ディズニー音楽で巡る、夢と魔法の旅～

日時：9月4日（木）～5日（金）

・ ルーラルアーティスツ

舞台「ピーターパン」

日時：11月6日（木）～8日（土）

※参考 自主事業

ア 神奈川フィル公開リハーサル

神奈川フィルのリハーサルを無料で公開した。観客にはヘッドホンを貸与し、見学ギャラリーから見学する。

月	実施回数	観覧人数	月	実施回数	観覧人数
4月	2回	45人	10月	4回	56人
5月	9回	88人	11月	4回	47人
6月	0回	0人	12月	2回	33人
7月	6回	65人	1月	6回	55人
8月	3回	20人	2月	5回	173人
9月	8回	54人	3月	1回	4名
上半期計	28回	272人	下半期計	22回	368人
			年間計	50回	640人

イ DVD鑑賞会

毎月1回、名画のDVDをホールで上映する人気事業。

実施日	タイトル／制作年／制作国	動員数
4月25日（金）	映画「自転車泥棒」1948年／イタリア	151名
5月11日（日）	映画「名犬ラッシー」1943年／アメリカ	144名
6月15日（日）	映画「六月燈の三姉妹」2014年／日本	132名
7月12日（土）	映画「アフリカの女王」1951年／アメリカ・イギリス	139名
8月24日（日）	映画「TOMORROW 明日」1988／日本	193名
9月13日（土）	映画「第3逃亡者」1937年／イギリス	143名
10月14日（火）	映画「海よりもまだ深く」2016年／日本	161名
11月9日（日）	映画「グレイス・オブ・マイハート」1996年／アメリカ	91人
12月11日（木）	映画「素晴らしき哉、人生！」1946年／アメリカ	138人
1月21日（水）	映画「九十歳。何がめでたい」2024年／日本	240人
2月24日（火）	映画「モダン・タイムス」1936年／アメリカ	137人
3月29日（日）	映画「真昼の決闘」1952年／アメリカ	128人
年間計		1,797人

ウ インクルーシブ事業

＜中祖直子 写真とことば展「めんとむかって」

ーきょうだい児に贈る、親からのラブレター＞

地元保土ケ谷区に住む写真家中祖直子氏は障害児者家族の写真を撮り続けており、アートホールは「ともに生きる社会かながわ憲章」に沿った写真展を令和5年から主催している。今年度のテーマは「きょうだい児」。

きょうだい児とは障害児を兄弟姉妹に持つ健常児。彼らの日常は保護者の時間、注意が障害児に向き、置き去りにされてしまう。自らも障害児を持つ中祖氏が暖かな視点で撮影した7人の「きょうだい児」と家族の写真とメッセージをまとめた作品を展示

し、来館者に多くの共感を得た。

＜展示期間＞ 7月6日（日）～11月30日（日）

＜場所＞ 2階展示ギャラリー

エ 音楽情報コーナーの運営

音楽、芸術関連書籍、CD、DVDなどを公開し、コーナーで閲覧、視聴など広く一般来館者に音楽、芸術に触れていただく機会を提供した。また、主催事業の際に控室、授乳室に転用するなど、柔軟な運用を行った。

（3）貸館事業

施設の貸し出しは「神奈川県立かながわアートホール利用規程」「同貸付要領」に則り、公平公正に行った。

今年度は団体利用が多いホール、第1スタジオは昨年並みを維持した一方、個人利用がすべての第2～5スタジオは若干減少し、これと比例し利用人数も若干の減となった。また利用料収入は前年度からほぼ横ばいであった。しかし、すべてのスタジオで利用率が90%を超えた。この利用率のレベルを維持し、伸ばすためにリピーターを増やし、「快適な利用を提供する」に努めたい。

また、昨年度にクレジットカード、QRコード、電子マネーが利用可能な対応範囲が広いキャッシュレス端末に変更し、利用者の利便性を高めた。この対応によりキャッシュレス決済は件数、金額ともに大幅増となった。

（4）その他かながわアートホールの設置目的を達成するための事業の実施に関する業務

ア 広報活動の充実

ホームページやメールマガジンだけでなく、各種 SNS を積極的に活用し広報を強化することに取り組んだ。主催事業においては可能な限り YouTube によるライブ配信を行うことで来館できない方々やリアルタイム観覧できない場合でも“見逃し配信（アーカイブ配信）”により視聴できるようにし、出演団体の活動やアートホールの様々なイベントを広く周知できるような形とした。

また今年度は、3月に施設予約システム e-kanagawa がリニューアルされた。利用者へ影響が出ないよう事前に準備を進めていたが、システム移行に伴い新システムに触れられる時間が短かったことや各種不具合があったため、リニューアル後も検証作業に追われた。県の担当部署やシステム開発業者へ意見交換、修正依頼を重ねながら職員が総力を挙げて取り組んでいるが、まだ細かな点での不具合が散見されるため、できるだけ利用者へ迷惑が掛からないよう対応するとともに、安心して利用いただけるよう継続して取り組んでいく。

地元タウン誌とも深く連携し、イベント情報やライブ配信などを誌面に掲載いただくことで近隣住民が来館するきっかけづくりとして活用し、「ホールに足を運んでいただく」という、アートホールの存在価値を高めるための広報活動にも引き続き注力した。また近隣地域への働きかけとして、アートホール周辺の連合自治会の回覧板および掲示板にチラシを回覧、掲示してもらう仕組みも継続して実施し、地元への広報を強化している。

保土ケ谷公園指定管理者とは、相互の催事情報共有や、「野外コンサート」「保土ケ谷区民まつり」「みんなのパークフェス」などの協働イベントでの連携・連絡を密にすることで保土ケ谷公園一体での賑わいの演出による相乗効果を生み出すことを目指し、相互理解を

深めることで、より地域の方々に親しまれるような施設となるように努めている。

イ アンケート

- ・ 令和 7 年度は以下の 2 期間においてアンケートを実施、主催事業の観覧者および利用者に定めて定点的に調査した。

第 1 回：7 月 1 日～9 月 7 日実施

配布枚数：782 枚 回収件数：251 件 回収率：32%

調査対象：7 月 1 日～7 月 31 日 施設利用者

7 月 1 日～8 月 31 日 展示ギャラリー「障害児者写真展」

7 月 12 日（日） DVD 鑑賞会

8 月 31 日（日） 神奈川フィル・ジュニアオーケストラ 2025 修了コンサート

当館の運営や管理についての総合評価：

とても満足	116 件	(46%)
満足	117 件	(47%)
不満	2 件	(1%)
とても不満	0 件	(0%)
無回答	16 件	(6%)

主な意見や考察：

- ・ レストランの再開を希望
- ・ 座席がつながっているので揺れる

第 2 回：11 月 1 日～11 月 30 日実施

配布枚数：1,005 枚 回収件数：309 件 回収率：31%

調査対象：11 月 1 日～11 月 30 日 施設利用者

11 月 1 日～11 月 30 日 展示ギャラリー「障害児者写真展」

11 月 3 日（月・祝） プライズコンサート in かながわアートホール

11 月 15 日（土） 秋晴れ！野外コンサート

11 月 22 日（土）～23 日（日） 吹奏楽ウィーク 2025

当館の運営や管理についての総合評価：

とても満足	140 件	(45%)
満足	138 件	(44%)
不満	1 件	(1%)
とても不満	0 件	(0%)
無回答	30 件	(10%)

主な意見や考察：

- ・ アートホールの場所がわかりにくい
- ・ 素晴らしい施設、良い響きのホール